

地域の魅力を未来へつなぐ

日本「持続可能な観光」地域協議会における 成果と課題



一歩ずつ着実に！ 釜石市の持続可能な観光における主な成果

成果 01

持続可能な観光

ステークホルダーの関与

多様な関係者により構成される「釜石観光推進連携協議会」を設立し、市が推進する持続可能な観光の施策についての報告や意見交換を実施。各回、持続可能な観光に関する講義も併せて実施

成果 02

GTSC公式研修

コーディネーター及びチームの研修

2021年に実施したGTSC公式研修を以て、かまいしDMCのスタッフの約9割が研修修了者となった

成果 03

観光資産のリストアップ

観光振興ビジョンのエリアゾーニングに対応した詳細な地域資源目録を作成

成果 04

来訪者のモニタリング

住民の満足度

来訪者調査や市民意識調査などの継続したモニタリングを実施

成果 05

TOP100 2021

TOP100 2022

シルバー賞

グリーン・デスティネーションズの認証・表彰プログラムでは、2021年に「TOP100 2021」を受賞、2022年に「シルバー賞」及び「TOP100 2022」を受賞

持続可能な観光地域を目指す釜石市の課題

釜石市の今の課題

持続可能な観光の推進に向けた事業者の主体的な参画が容易ではないこと（単に意識面の問題に限られることなく、人手不足などの業務上の変えがたい問題もある）



釜石市の今後の取り組み

POINT 01

産業連関分析の実施による観光の経済効果の実態把握を行いながら、「域内経済循環の向上」を目的に据えることでメリットを具体化し、事業者との協働を図る。

POINT 02

主に宿泊施設を対象としてサステナビリティに関する取り組み課題の実態や支援に対するニーズ等の把握。

釜石市の組織や体制、受賞歴など

観光地の管理組織

株式会社 かまいし DMC

サステナビリティ・コーディネーター

マネジメント部門

- ・河東 英宜
- ・久保 竜太

環境部門

- ・佐藤 奏子
- ・花堂 佳月

社会経済部門

- ・大杉 尚也

文化部門

- ・川崎 杏樹



持続可能性の取り組みに関する受賞歴など

「環境未来都市」に選定 (2011年)

『震災復興に貢献する釜石市スマートコミュニティ』が「新エネ大賞」を受賞 (2020年)

グリーンディステネーションズトップ100選に
2年連続選定 (2021年 2021年)



グリーンディステネーションズ
シルバー賞 選定 (2022年)

